

新型コロナウイルス感染症対策 について



京都府知事 西脇 隆俊

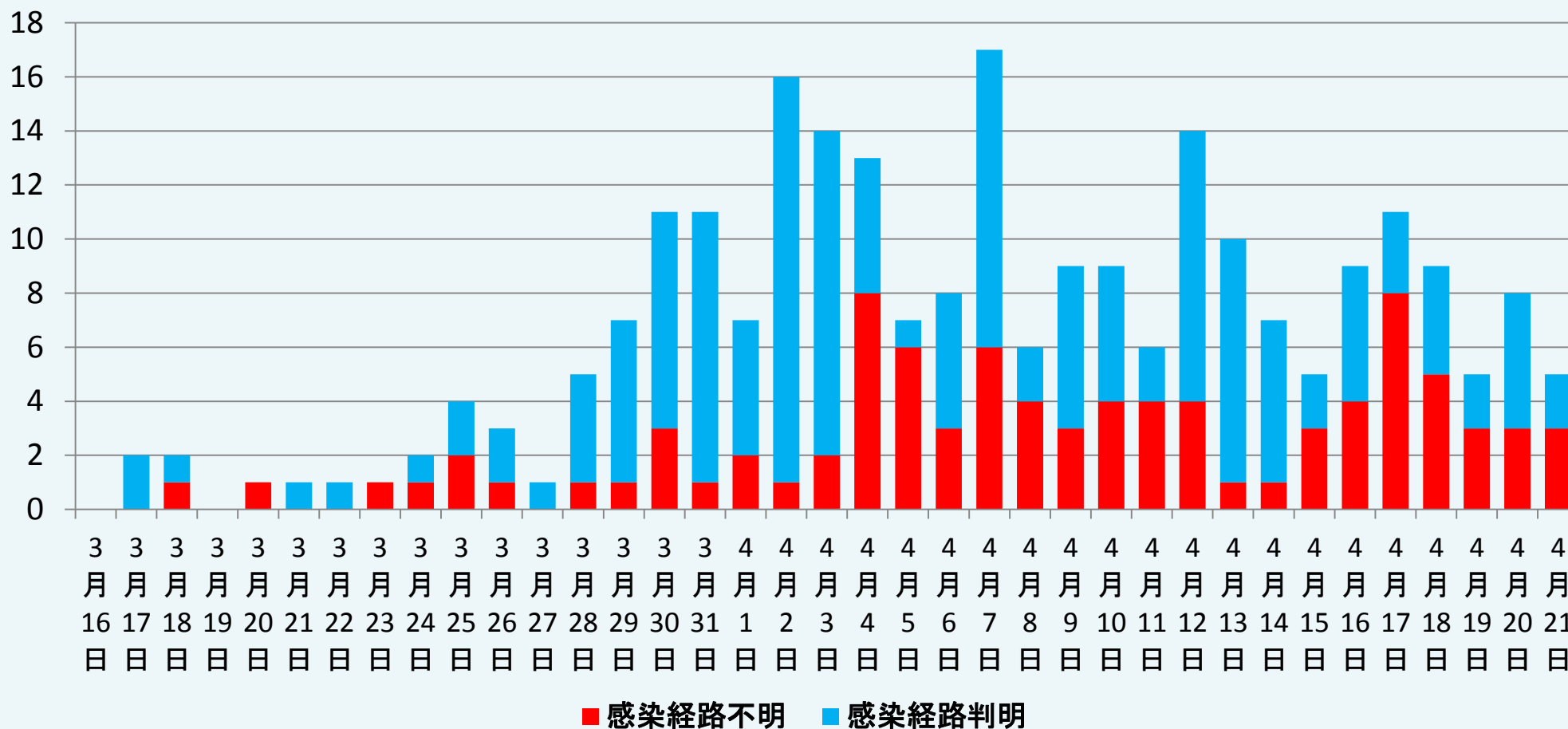


京都府の感染状況

10万人当たり感染者数は、京都府は全国8位

①東京都 ②石川県・・・⑧京都府 ※4月20日時点で10.00名

京都府の1日当たり患者発生数(3月16日～)





医療提供体制の強化

◆重症者等の治療に必要な病床数の確保のため、順次体制を強化

入院医療機関

- ・現時点で入院病床約210床確保済
- 4月末までの約250床の確保に目処
- 最大400床まで拡大を目指す

自宅療養

宿泊施設での療養

- ・現時点で宿泊施設68室確保済
- ・公募中：既に約40施設、約4,000室の応募あり
- 早期に900室へ拡大を目指す

入院医療コントロールセンターで調整

重症者

中等症者

軽症者

無症状者

PCR検査陽性



PCR検査体制の強化

◆「京都検査センター」（仮称）を設置し、PCR検査を迅速化・拡大

発熱や呼吸器症状等のある方



受診

相談

地域の診療所
(かかりつけ医)

帰国者・接触者相談センター
(保健所等)

これまでの
流れ

新たに追加
される流れ

医師の判断

受診

京都検査センター(仮称)
※府医師会が運営(5カ所)

帰国者・接触者外来(医療機関)
※府内31カ所 → **40カ所に拡充**

医師の判断

PCR検査



医療資材の確保に向けた製造・調達協力

府内企業における医療資材の製造・調達確保

- ▶ 府内企業より、ガウン、フェイスガード等の不足する医療資材について、製造協力の申し出あり
 - 不足する長袖ガウンについて、4月24日から納品を開始
- ▶ 提供医療資材は、「医療資材コントロールセンター」から医療機関に提供

協力の申出があった府内企業 (例示)

大栄繊維(株)、(株)シゲノ、(株)Tn、(株)カスタネット、(株)T-ROBO、
(株)横井製作所 等

その他、ソフトバンク(株)[マスク100,000枚]など、府外企業からも協力の申出あり



府内企業からの医療資材等の支援

◆府内企業等から、これまでも医療資材の寄附等の支援を受入れ

<寄附の受入れ>

サージカルマスク、N95マスク、消毒用エタノール、体温計、防護服、
長袖ガウン、ゴーグル、フェイスシールド

<その他>

医療従事者向けの無償送迎

→ 引き続き、医療資材の製造・調達へのご協力をお願いいたします

連絡先：医療資材コントロールセンター 075-414-5908



医療従事者への支援の強化

◆命を守るために最前線で活動する医療従事者への支援を強化

医療従事者の安心の確保

▶ 医療従事者が宿泊するホテルの確保について支援

→ 医療従事者と家族との間の感染リスクの軽減、不安の解消に寄与
(安心して医療現場で従事できる環境を整備)

院内感染リスク低減への支援

▶ 緊急手術等を行う際に 医療機関がPCR検査を行う場合の
検査費用を支援

→ 医療従事者の安全を確保し、診療機能の停止や医療崩壊を防止